

209
277
11

準
貴



歌
舞
岐
言
其

辰
歲
廿

七

其

辰乃年

書鑒目録

福源氏壽可卷

中山五七

事余

榮曾我吾母所

嵐吉郎

莫僕不身空集殿

嵐吉郎

九所釣鐘岫

中山五七

假若本絃國性余集殿

嵐吉郎

以之世之抄集殿

嵐吉郎

以之世之抄集殿

嵐吉郎

以之世之抄集殿

嵐吉郎

通神廓曾殿

嵐吉郎

早平等在能野山筆集殿

嵐吉郎

以之世之抄集殿

中山五七

持世信清通集殿

嵐吉郎

以之世之抄集殿

嵐吉郎

荒筆江古集殿

中山五七

以之世之抄集殿

嵐吉郎

北陸道通集殿

嵐吉郎

以之世之抄集殿

嵐吉郎



四拾五六

宝曆十〇辰十有反

〇

辰

辰十有反

たのこーかひえせ

法

二番

全



なんざん帳をのみ
だんだんの忠をよこ

中下

中山
又七
大
まで

中山
末助

あつたの
あつたの
あつたの
あつたの
あつたの



中山
又七

中下
金

大
す
れ

中下
又七

中山
末助

あつたの
あつたの
あつたの
あつたの
あつたの

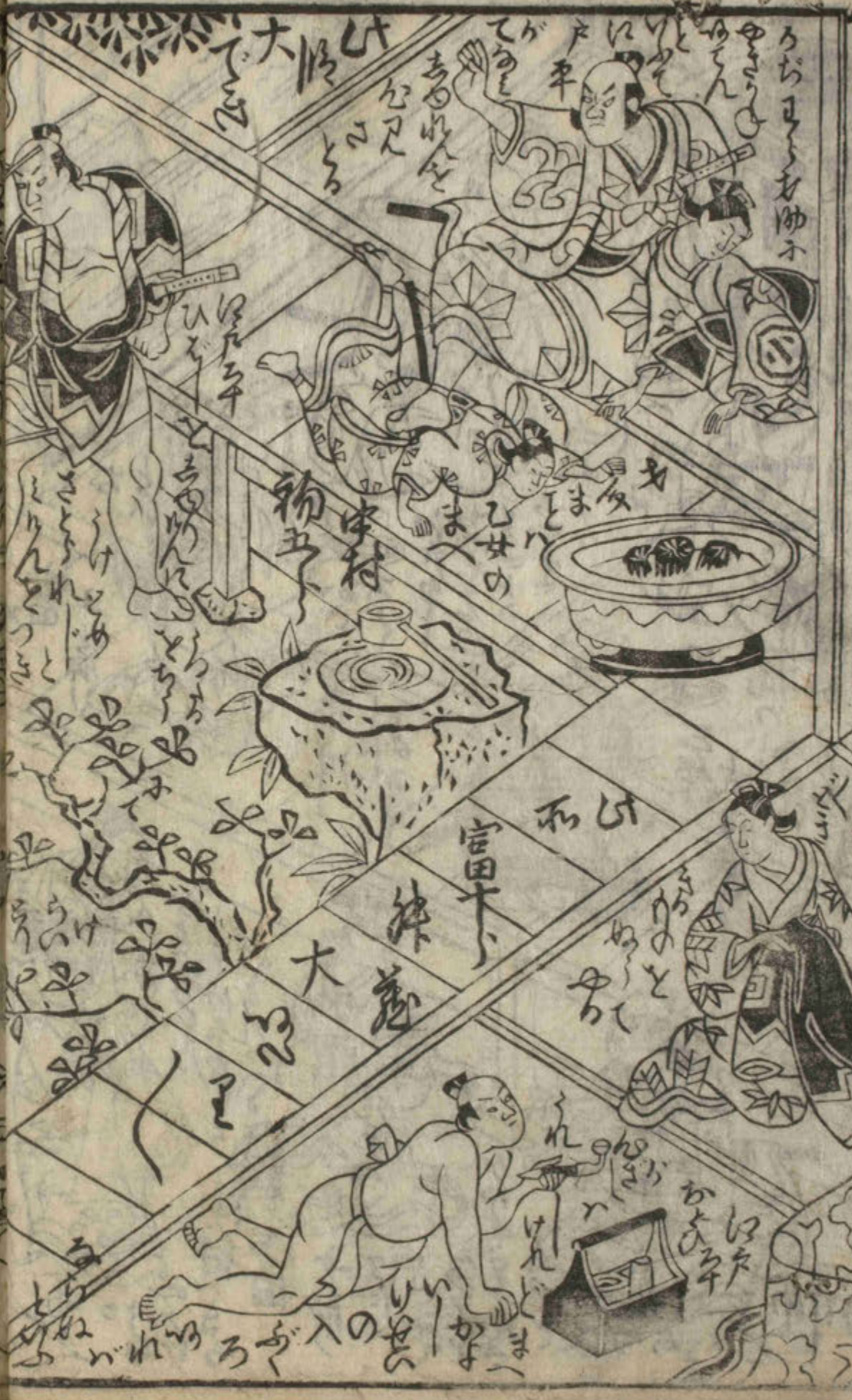


いせの物づくまこと
あついでせんお助が
あんざとあり

内小作

かまひに
平にゆれ

おま
おま

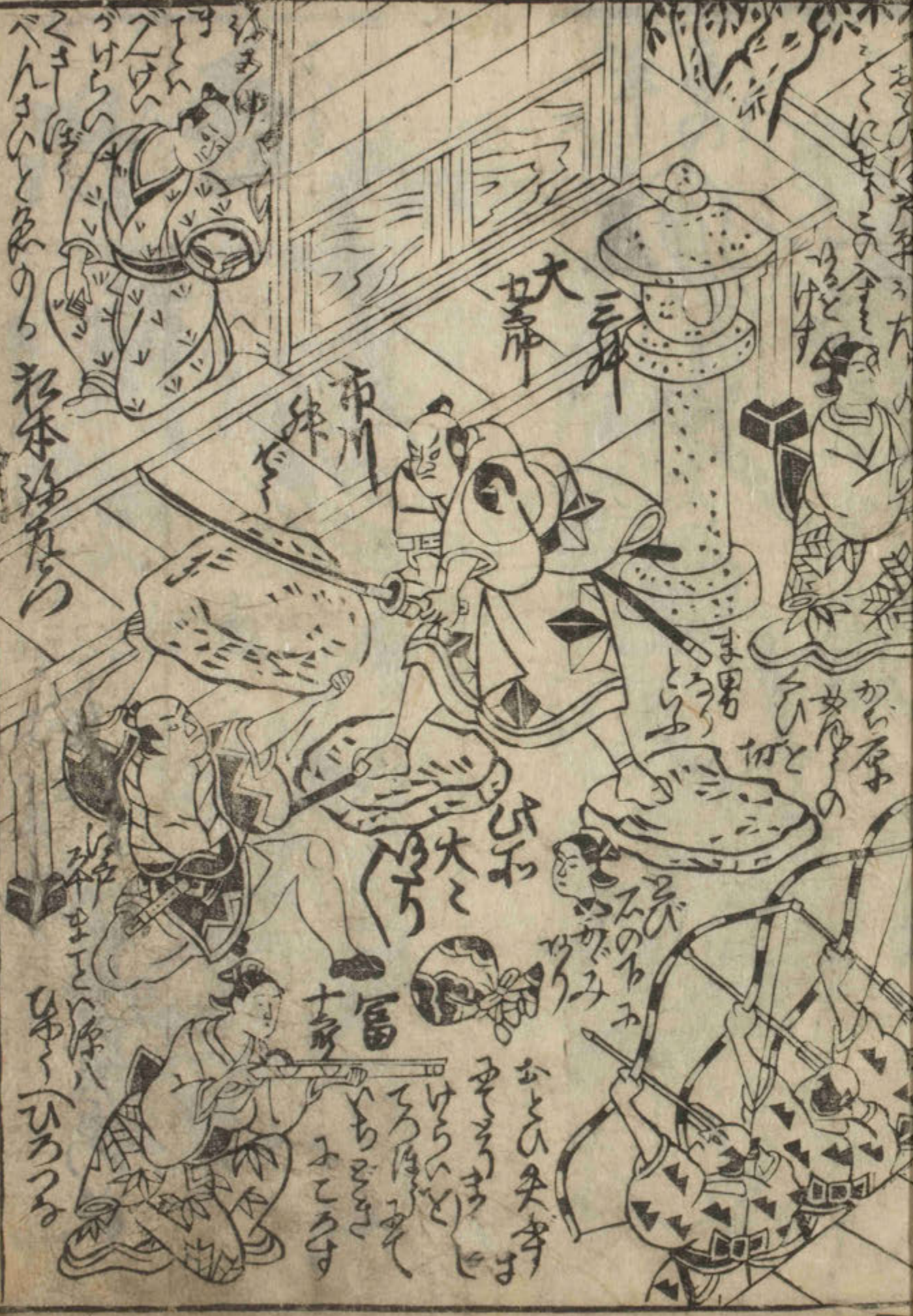


大い
て

物
中村

富
大

大
さ



大
幕

市
川

大
火

富

松本
路

ひ
ろ

吾丹 あづま

年の



栄富秋

前 せん

座本



三 續 女

親

見世

大 菊

わ

三 席

全



西沢九九巻の板



小川おちあき

あきさか

あきさか
あきさか
あきさか

あきさか

あきさか

あきさか
あきさか
あきさか



あきさか

あきさか

あきさか

あきさか

あきさか

あきさか

あきさか

あきさか

あきさか





萬代
不
易
殿
寶
束



寸
見
せ

女
ね
え

左
中

大
初
り

全

山
本
九
右
馬
板

萬代不易宝本殿
 三番役
 座本
 岡維助

さしあひあさあどが
 くれし白布と
 刀をまろの女
 うみあて
 くちあて
 早ういりてさくさ
 ひわとてさくさ
 無至十二部
 座をさあさ
 さあさあさ
 座をさあさ
 まいのおるん
 さあさあさ

名松之助



合井大八
 ひめのあが
 さあさあ
 さあさあ



大

三十三部
 座本

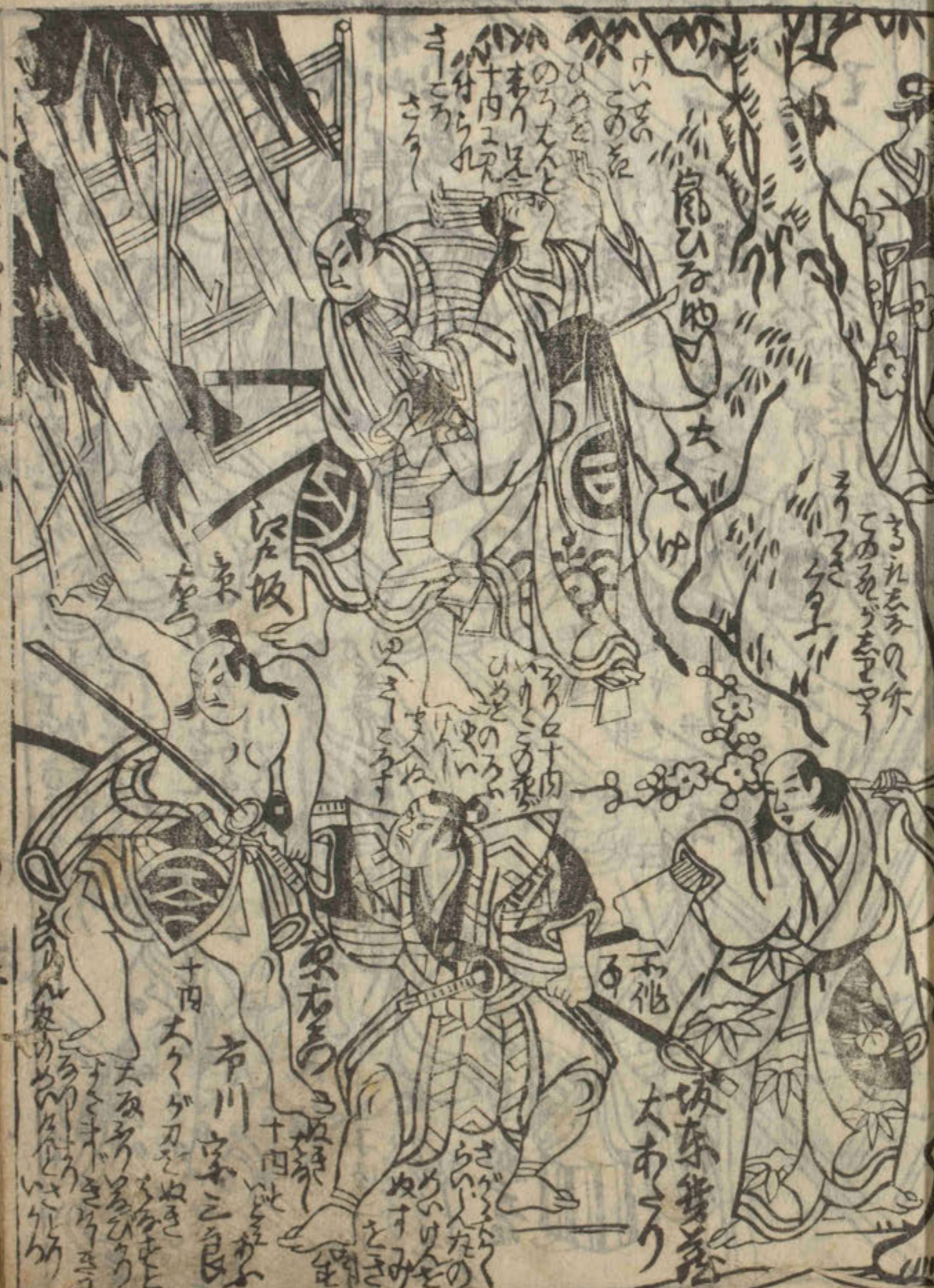


五伏方



市川

座本



坂本

座本

市川

座本

座本



おのゝ
あまの
けしき
あつ

かき
大の
おの
おの
おの

大の
おの

おの
おの
おの

おの
おの
おの

おの
おの
おの



おの
おの
おの

おの
おの
おの

おの
おの
おの

おの
おの
おの

おの
おの
おの

おの
おの
おの

おの
おの
おの

柳山
八十二



林はたけのうしは
ありてあつちの
ひめがせんまを
とてまをひつ
けのひ



百姓
せん
ひ

おきまのひめを
せんまをひつ
けのひ



大谷
八

まのひめを
せんまをひつ
けのひ



大
ち

山下
たの
ひ



百姓
せん



市川
園



大
ち



中村
子

定
安

行
景

おきまのひめを
せんまをひつ
けのひ



鉤鐘岬

か
杯
が
み
さ
え

九州

八
里
た
あ
ん

續

六
毒

あ
げ
く

全

中
産
本

八文字面八方巻板



中村富士

市 兼

山中 新丸

葉五郎

三井 五郎

大石 長十郎

大出 來

市 彦四郎

山 金作

山 風久

姉川 菊八

中山

若 咲



中山文士

大當



中山來助

東国五郎

市川辨藏

中山新次

山下金作

市川の三

中山文士



中山
東介

一
ひ
こ
さ
い
ご

山
風
小
伊
三

中
村
花
三

中
村
と

大
内
と

中山
文七

大
目
丸
の
お
お
と
お
ち
の
い
い
お
い
を
ま
さ
し
て
い
ま
す

大
五
郎

中
村
花
三

大
内
と

三
外
大
五
郎



佐
大
名

坂
東
国
五
郎

大
五
郎

小
伊
嵐

中
村
初
五
郎

山
下
五
郎

中
山
九
郎

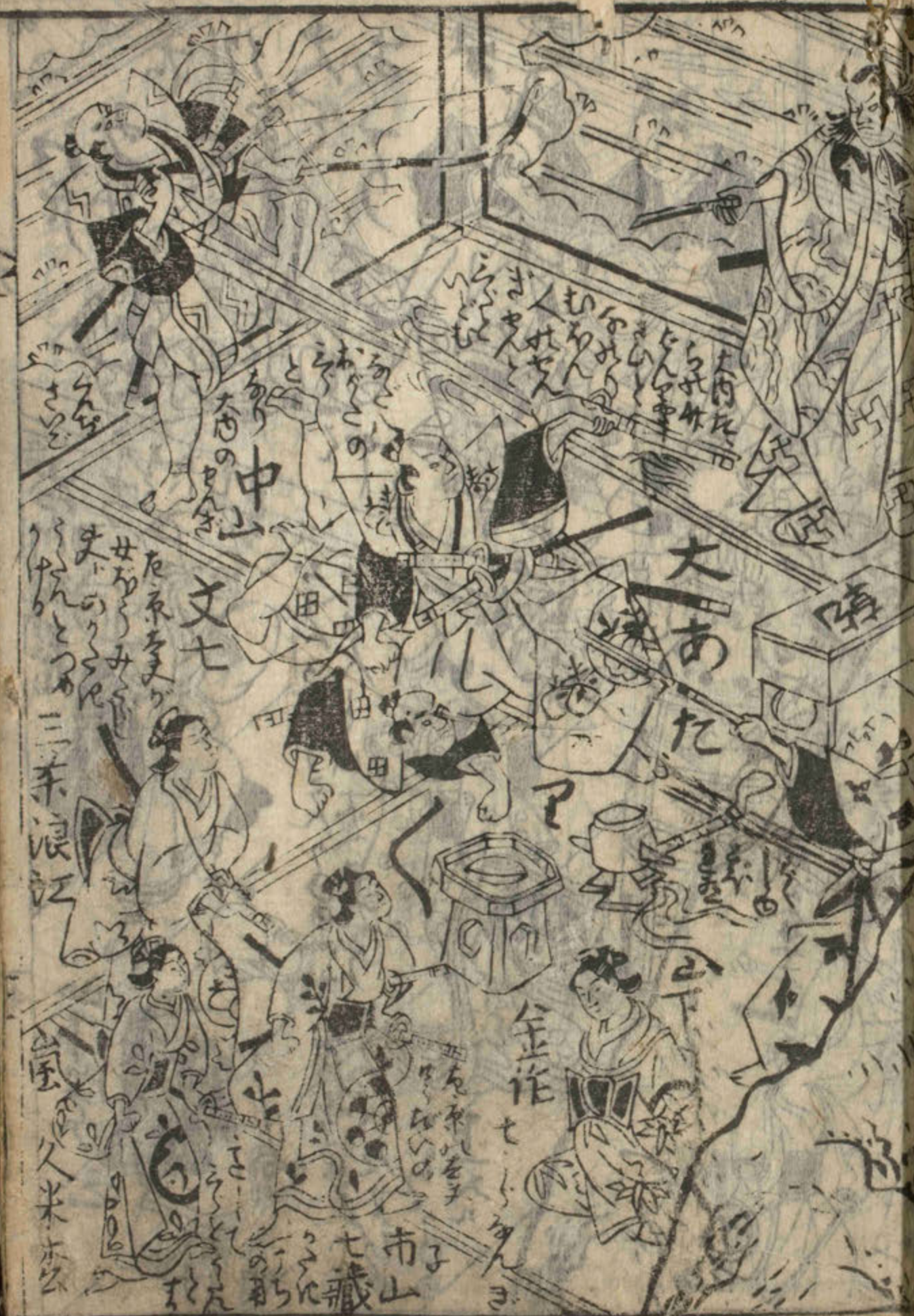
奴
重
平

大
五
郎

中
村
花
三

大
内
と







三太五郎

中村五郎十郎

おれ
あつ
み
おれ

おれ
おれ
おれ

おれ
おれ
おれ

おれ
おれ
おれ

おれ
おれ
おれ

おれ
おれ
おれ

おれ
おれ
おれ



大長
 圓史
 卷五



名候
 草紙
 國性

廣吉

實錄
 卷五

三番續

和漢九方集板



あつひあ
あつひあ
あつひあ

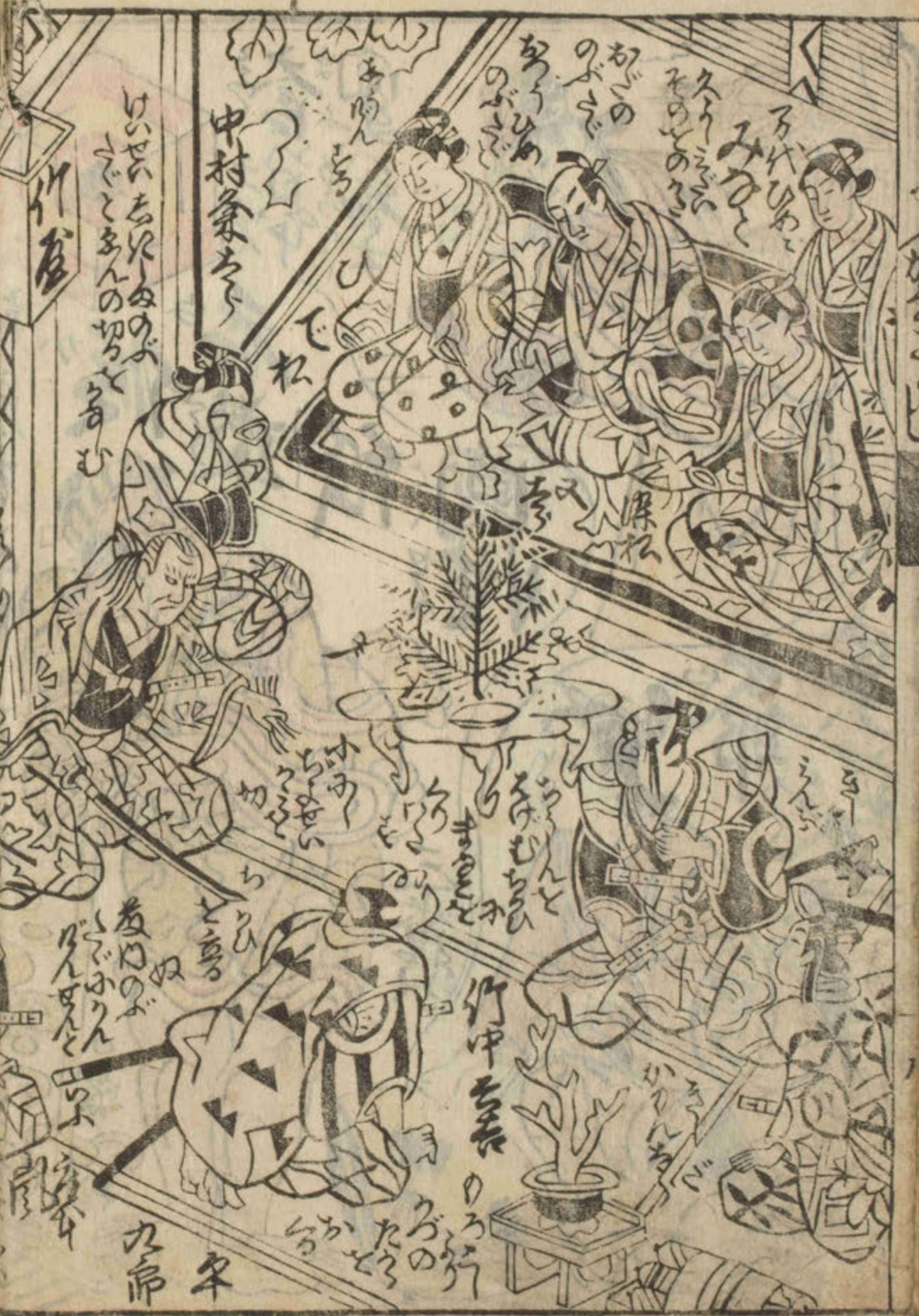
あつひあ
あつひあ
あつひあ

あつひあ
あつひあ
あつひあ

あつひあ
あつひあ
あつひあ

あつひあ
あつひあ
あつひあ

あつひあ
あつひあ
あつひあ



あつひあ
あつひあ
あつひあ

あつひあ
あつひあ
あつひあ

あつひあ
あつひあ
あつひあ

あつひあ
あつひあ
あつひあ

あつひあ
あつひあ
あつひあ

あつひあ
あつひあ
あつひあ

あつひあ
あつひあ
あつひあ

あつひあ
あつひあ
あつひあ







かたがは



招き
陸

の

大

本

沢村
全
七

大板
山本
右板

①
 一の巻の世に松隆
 二の巻大島
 三の巻七巻
 四の巻平次村岡良







丹下 白

中村 棟

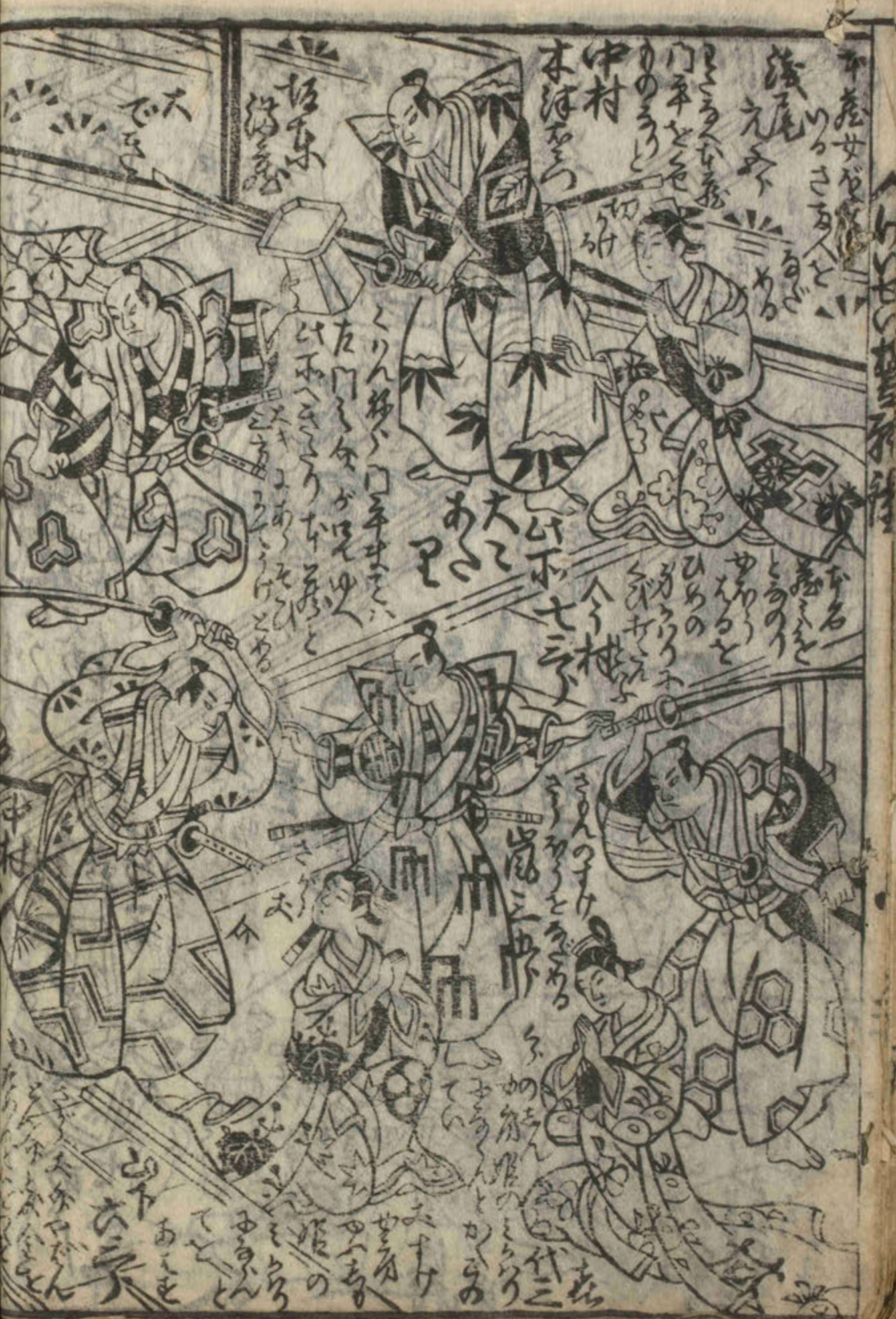
母の...
王の...

中村 玉

大

のり

二



中村 棟

大

中村 棟

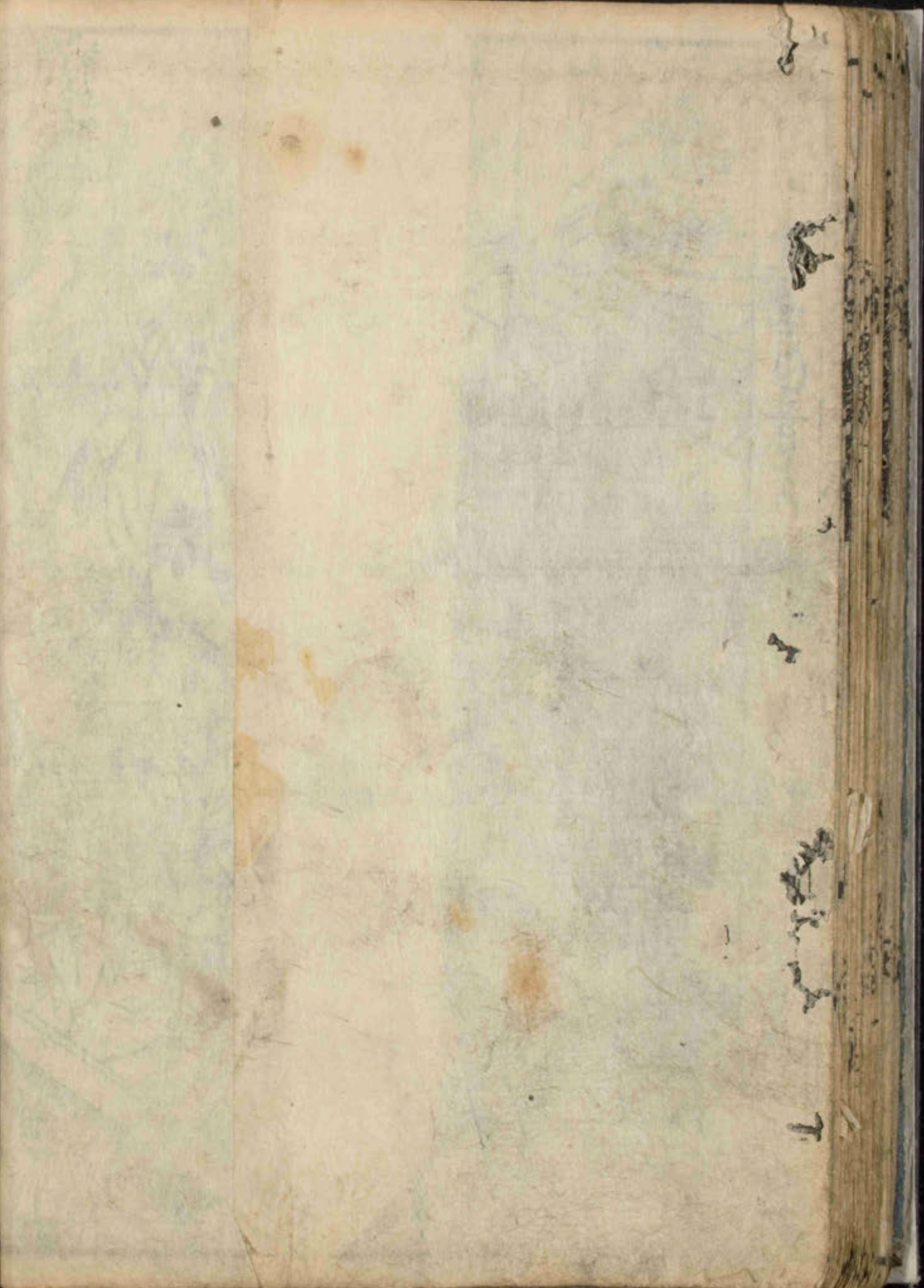
大

大

大

大

大



八格一 三つ山後

◎ 川舟の株敷殿二番廣 新編 南無

二のうらりおと云



あまふ

ひうし

さくらさくら

さくらさくら

さくらさくら

赤坂

富太郎

存花

うらぬき

存花

市川

後八



行長

入津

道

市川

ひんぎ

赤坂

みり

市川

伝

あ







すまじ
まのゆき
しりあを
そりあを
うら

うまじりあ
しりあを
そりあを
うら

市川

市川

市川



あじ
あじ
あじ
あじ

市川

市川

市川

市川

市川

市川團菊

うしろをきくじゆんとすしち
けんちゆうとつこさく



ひすのちろ
あつたをすしち
あつたをすしち



中村の巻



あつたをすしち
あつたをすしち
あつたをすしち

小

宝暦十年辰二月三日

ハあやハな
アヤハな
アヤハな

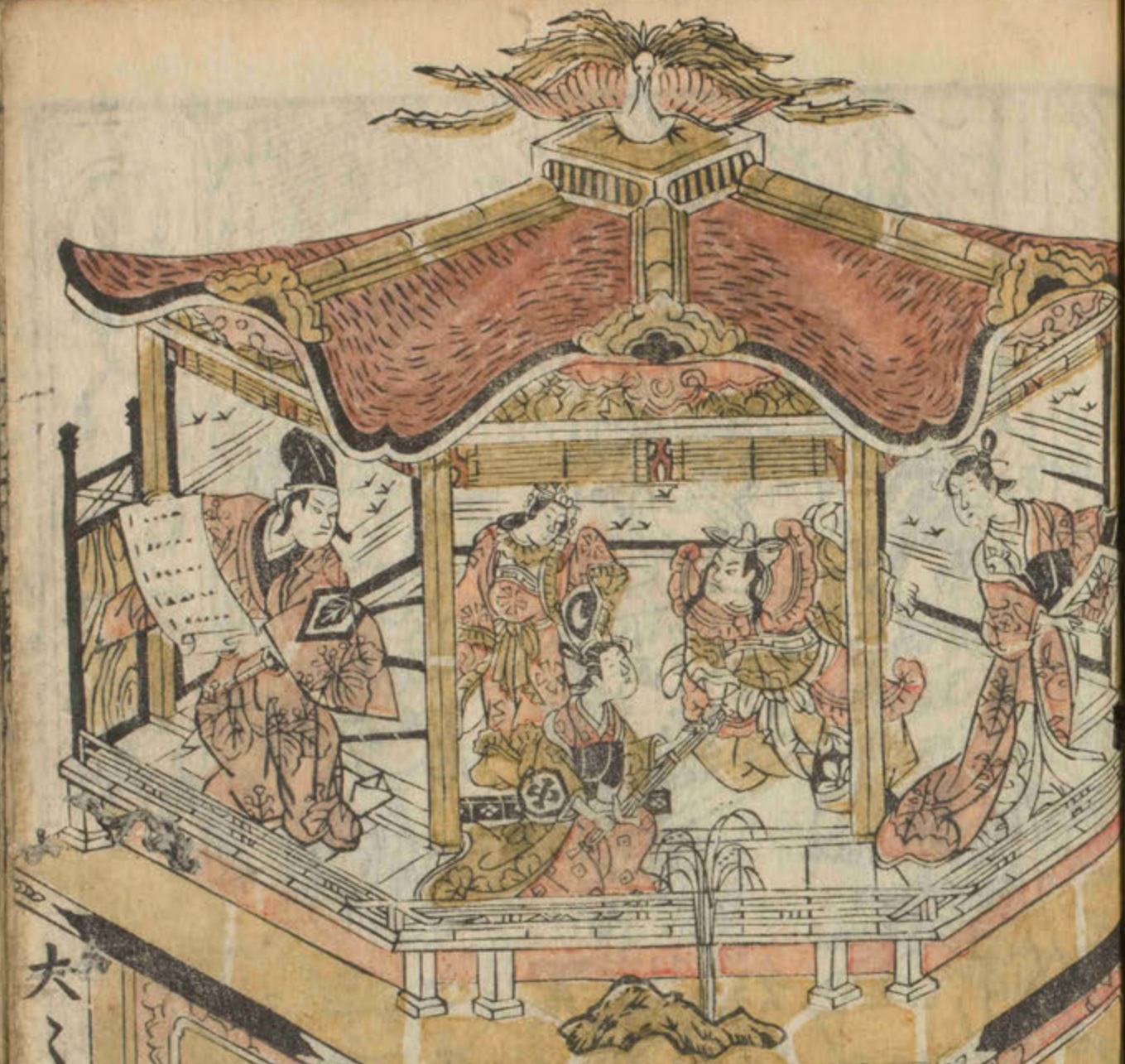
勢



けしあ人の
なりあ人の
あつたをすしち

勢





大くあより



田之郎
産村

大真目本
けいせいの重行
間夫唐士
三管續



名代
布袋
梅之丞

表印

全

元板

秀野屋
正長
公谷

◎ 大坂の千軍行 園性斎 築本以村四之助







今村長

七つあうをさるるれしと
せんふんせとこころし立の
せんふんせ
のふんせ
さつと

十巻



嵐
七五

で
け

中村
三代

中村

中村

嵐
三

嵐
三

嵐
三



宝暦十年
辰二月廿日

つるや
西りや九
八

松乃



今村七三郎

あし

君助

大

七三郎

中村
七三郎

徳好

坂東

徳好



大

今村七三郎

中村
七三郎

三

大

大
中村七三郎

坂東
七三郎

津川
七三郎

大

六



寺務至甚大患
 正申至九多清
 八文字至八古患
 合板

司通神廟曾我 此の勢 座本 山岡雛助







熊野の山 第一

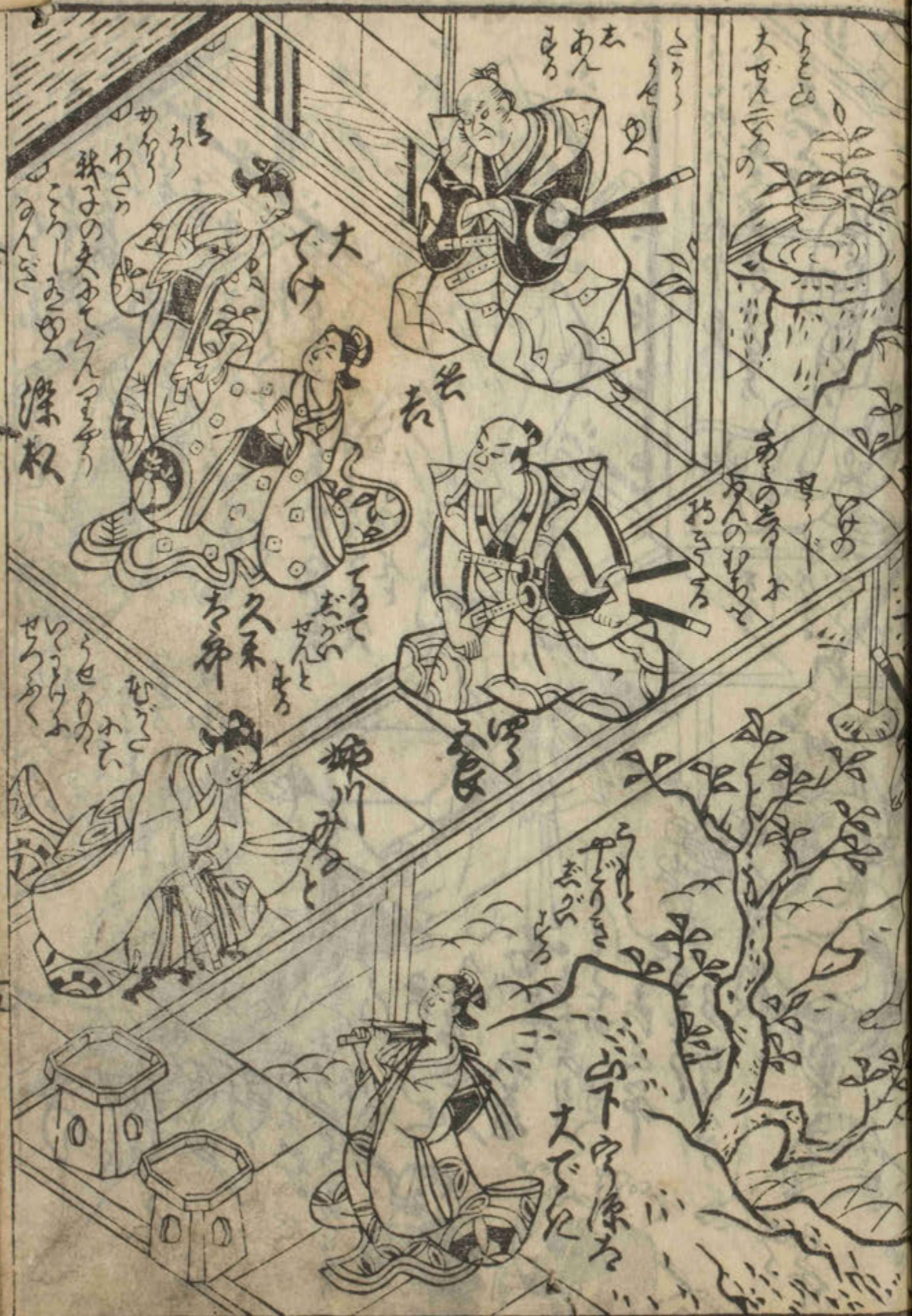


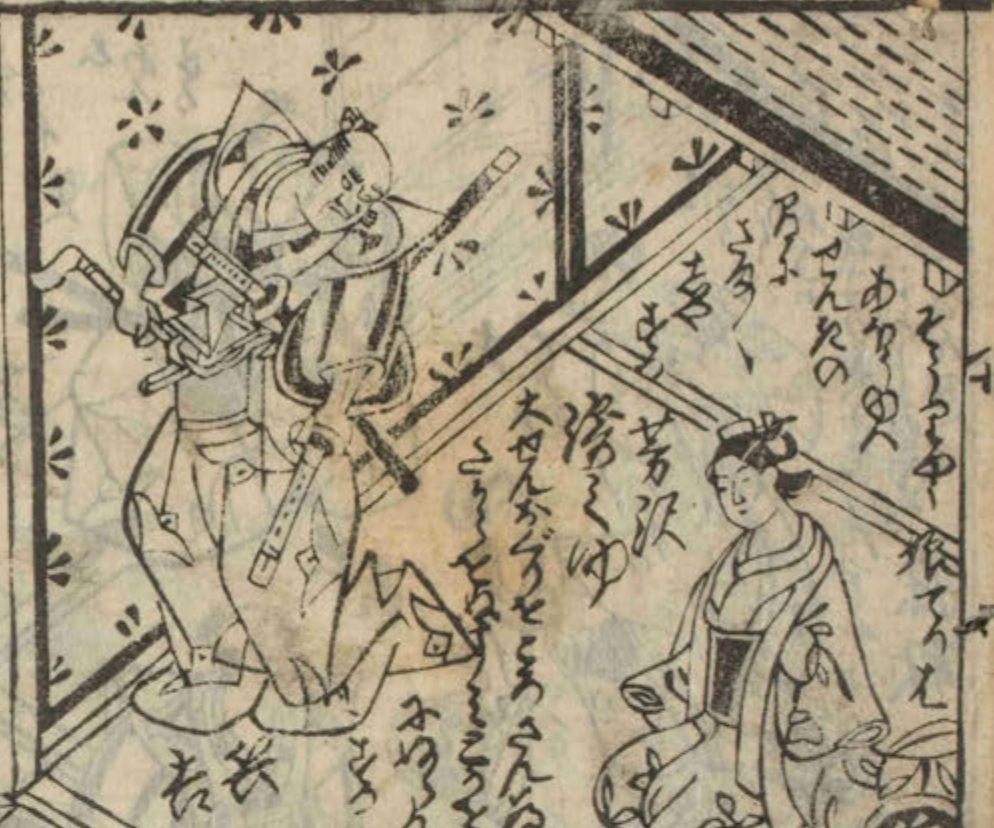
中 案内 二番 續

菊人

五部全書右巻
五部全九巻
八巻全八方巻









中村
久系
部

岩田
津吉

大
桐山
文治

又
あ
あ

深川
は
は

あ
あ
あ

新
回
良

二
役

あ
あ
あ



深川
は
は

大
大

中村
久
久

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ





八百屋
お七 歎

座

金

上

下

山平九太郎の板



山嵐小伊三

おかし

付の
おかし

三井
大五郎

おかし

おかし
中村

嵐
松葉



ち
でん

おかし
小伊三

嵐小伊三

おかし

市川
春樹

嵐
松葉







くまの娘がちな

あはれ
お七さま
お七さま



江流

お七さま
お七さま
お七さま

お七さま
お七さま

お七さま
お七さま



お七さま
お七さま





菅平
國太郎
沢村

浄土の
根柢
心中

大ありの
世

浄土の
根柢

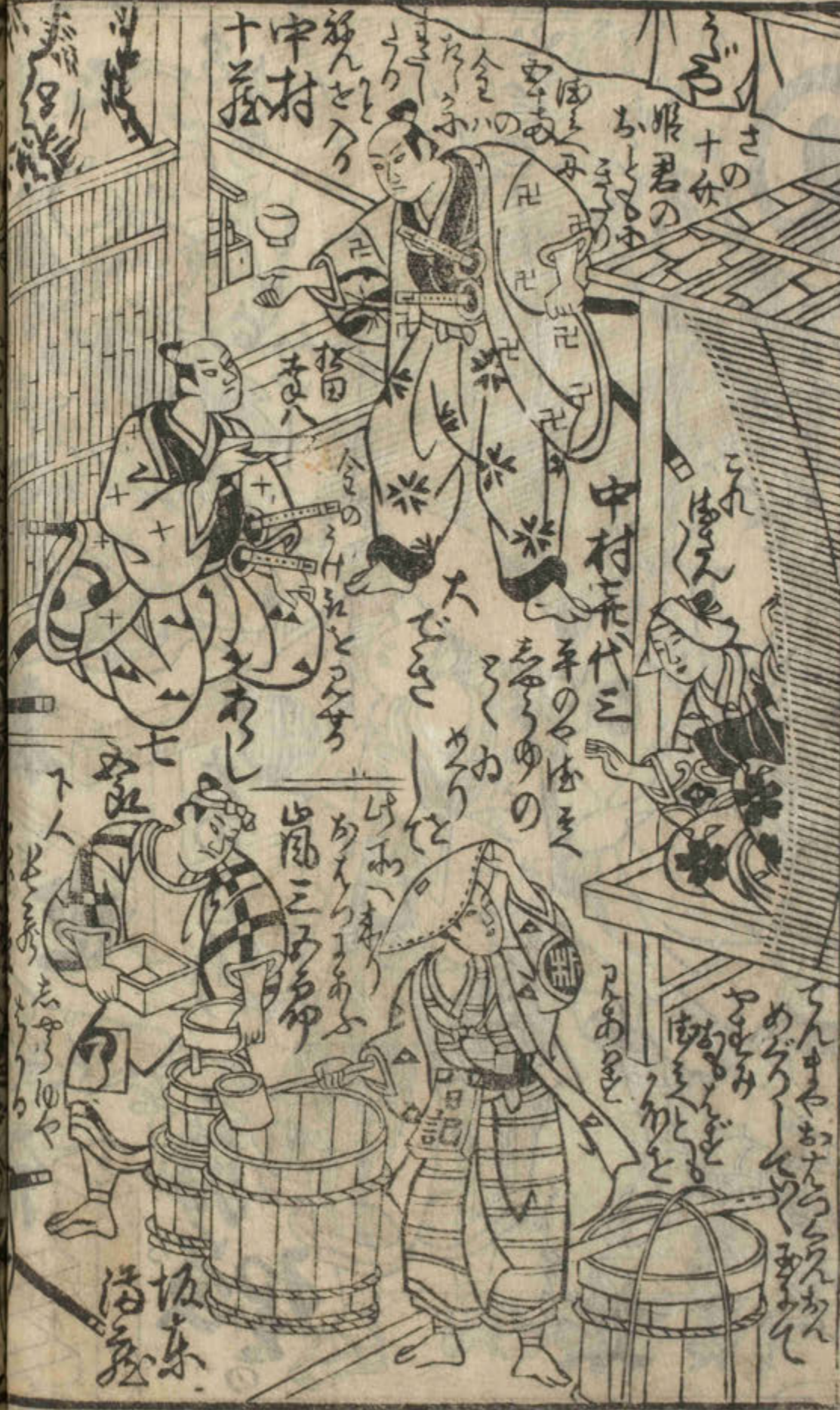
全
終



和漢九代傳の終



おとしの海老屋
為根崎の中 採世活為海理物
な本沢村園



十中
おとしの
眼君の
あしき

中村茶代三



山崎三あゆ

沼坂東



津川
君ゆ



山崎五郎
中村十郎

山崎五郎
中村十郎

山崎五郎
中村十郎

山崎五郎
中村十郎
山崎五郎
中村十郎

山崎五郎
中村十郎
山崎五郎
中村十郎



七川
山崎五郎

七川
山崎五郎

七川
山崎五郎

七川
山崎五郎

七川
山崎五郎

七川
山崎五郎
七川
山崎五郎

七川
山崎五郎
七川
山崎五郎



おのりなすめ

万俵

大
七

坂東
橋

大和山法師

今村
七之助

久太郎
九年次と
おそろしき人
の
うらまひの
まじり

海尾元おのり
久太郎
おのり
おのり



おのり
おのり
おのり

海尾元おのり
おのり
おのり

おのり
おのり
おのり

下人おのり
おのり
おのり

おのり
おのり
おのり

おのり
おのり
おのり

おのり



慶應十年
五月吉日



八文字を八たき
板元



申村



送擗^{さうの}玄^の
文^{あひの}巖^の梅^{しりあ}

座本嵐志三郎

大菊

かな

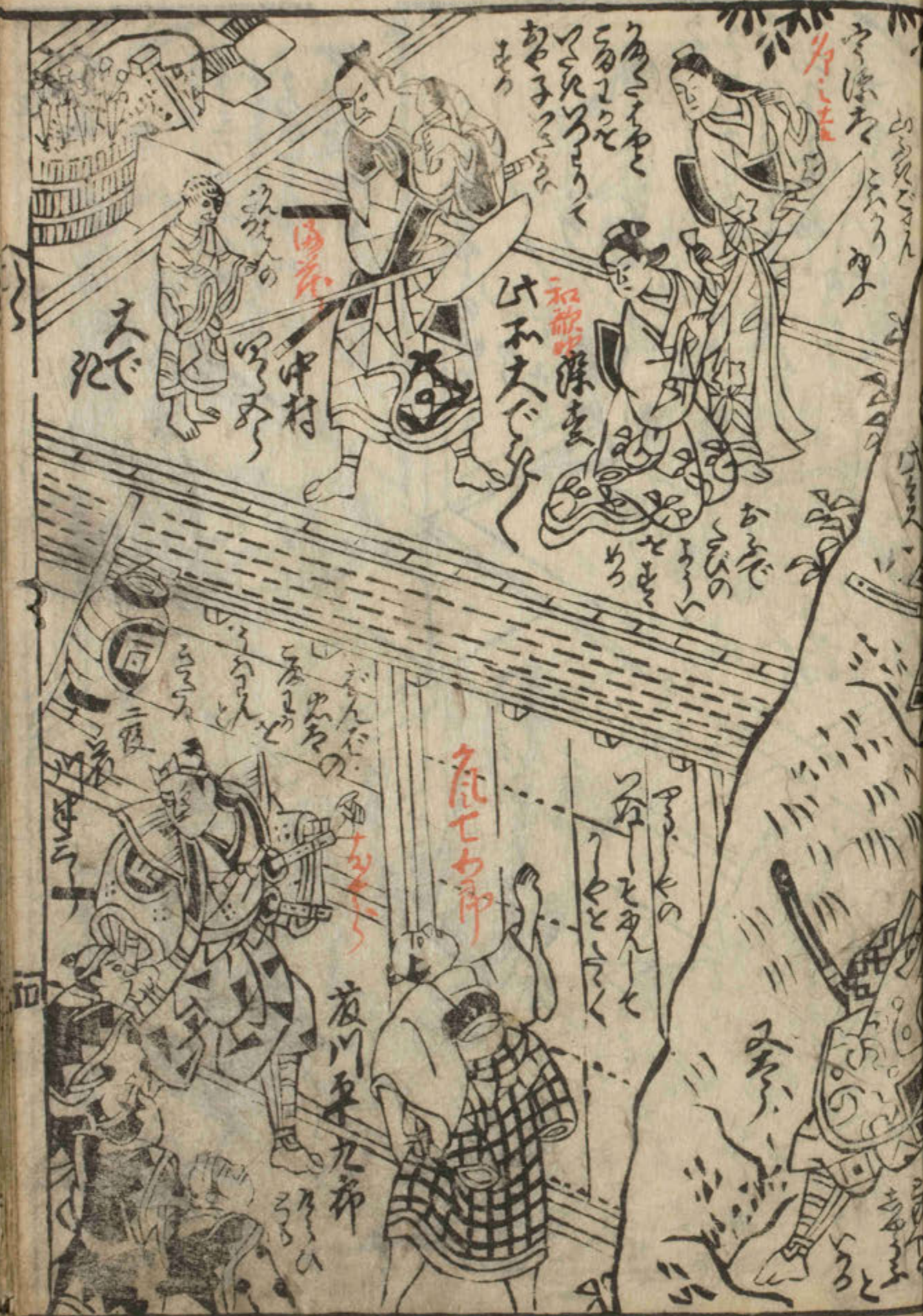
盛

表^{あひ}記^の

清^あ照^の



白^あ板^の行^の
八^あ行^の
板^の
行^の





山田深衣
あがれこえん
あやふふ
下や深衣

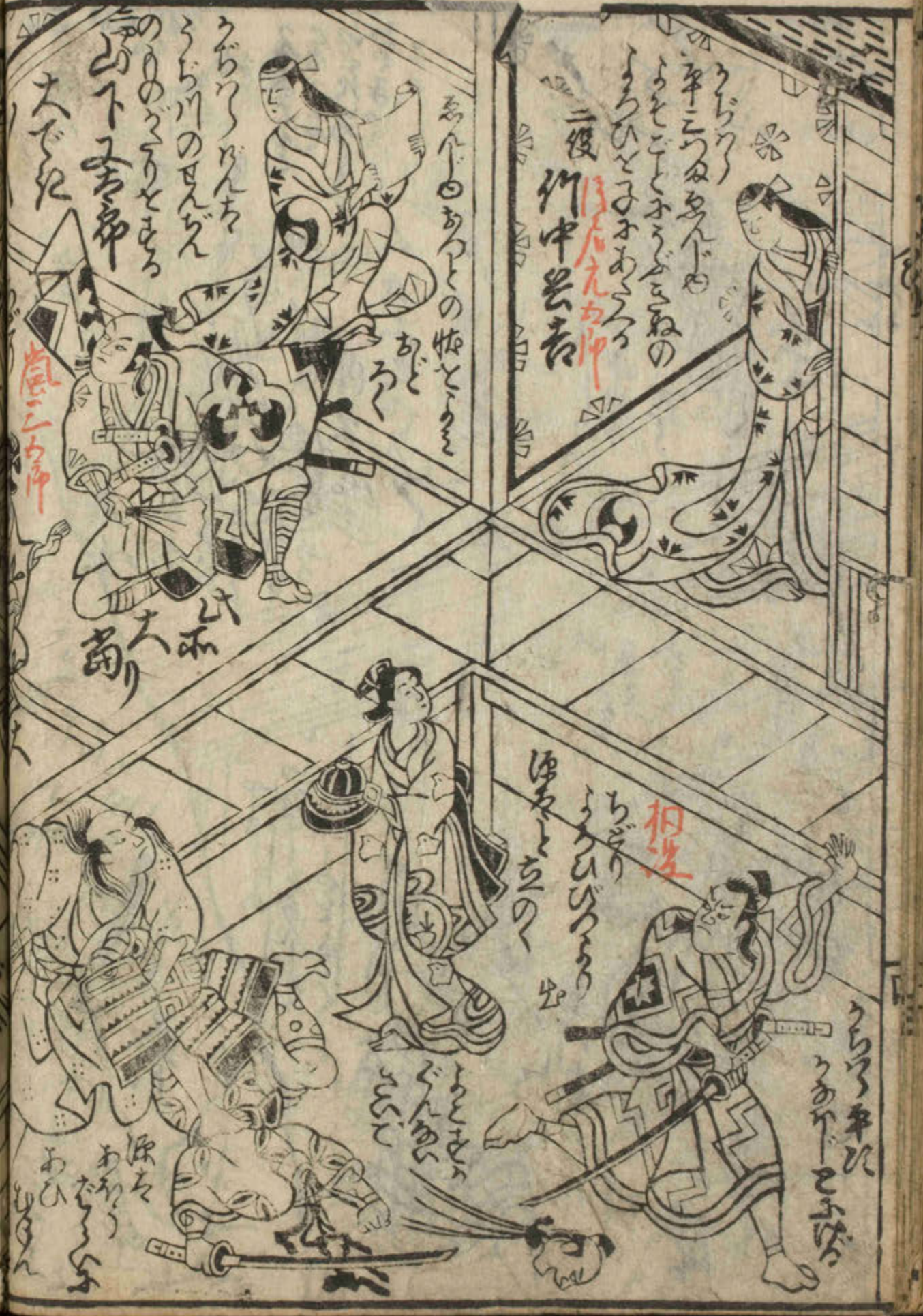
相違
あふだ
主人のいせれ

中村
久米
大前

二役
橋山
二役
山田
二役
山田

中村
久米
大前

あふだ
主人のいせれ



二役
山田
二役
山田

大前
久米
中村

相違
あふだ
主人のいせれ

あふだ
主人のいせれ



今村七郎

坂川
平九郎

和舟野

舟

舟七郎
舟八郎



舟七郎

舟七郎
舟八郎

舟七郎





海軍軍兵

四番 繪巻

大の丸

慶永中山文七

いんがもめとまどろみ



山本九郎の板

山本九郎





三井大目
大目
大目
大目

あ
の

中山
百
百

三井大目
大目
大目



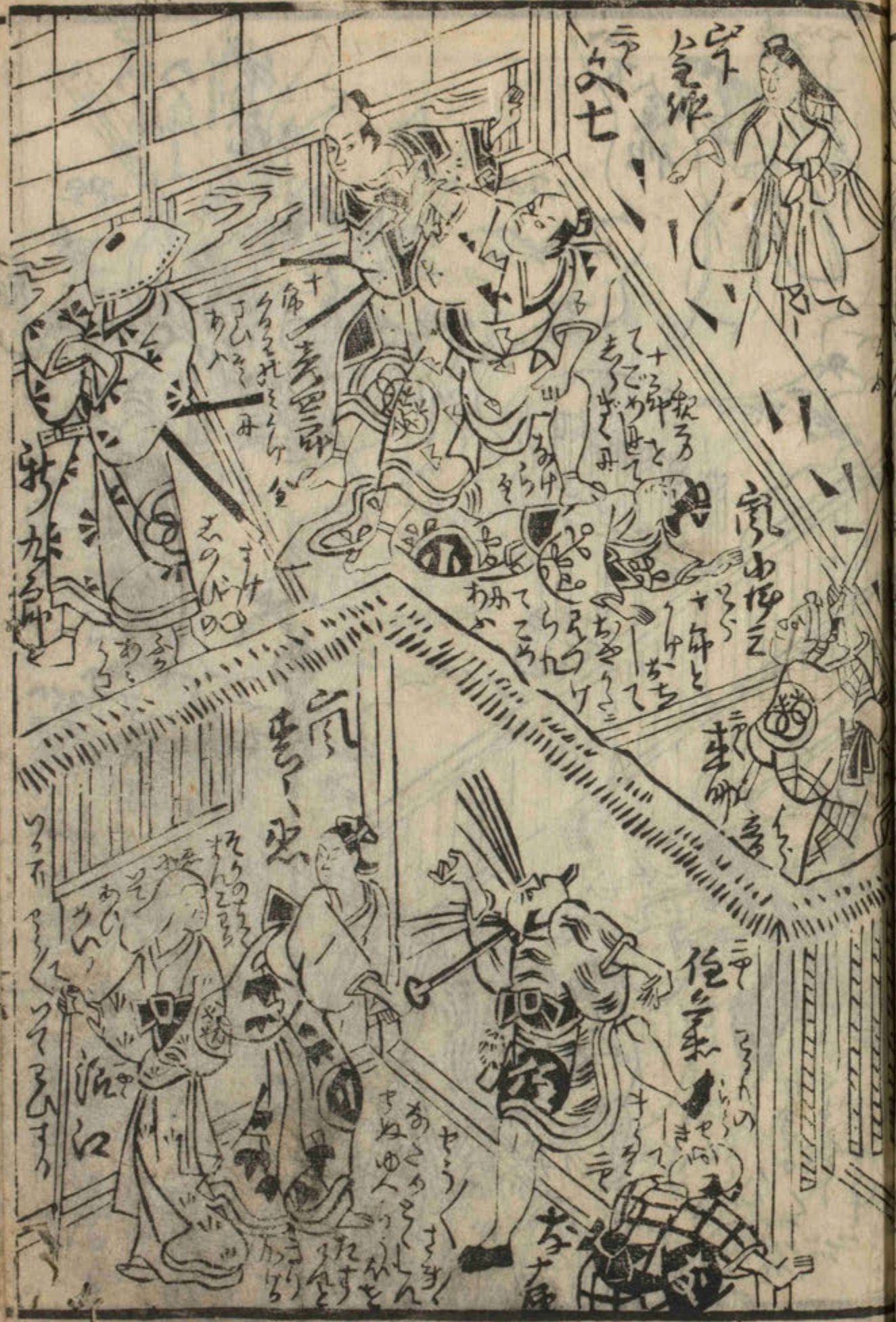
中村
初五郎

中山
一本
本

市川
大
大

市川
大
大







花

女

持

國

音

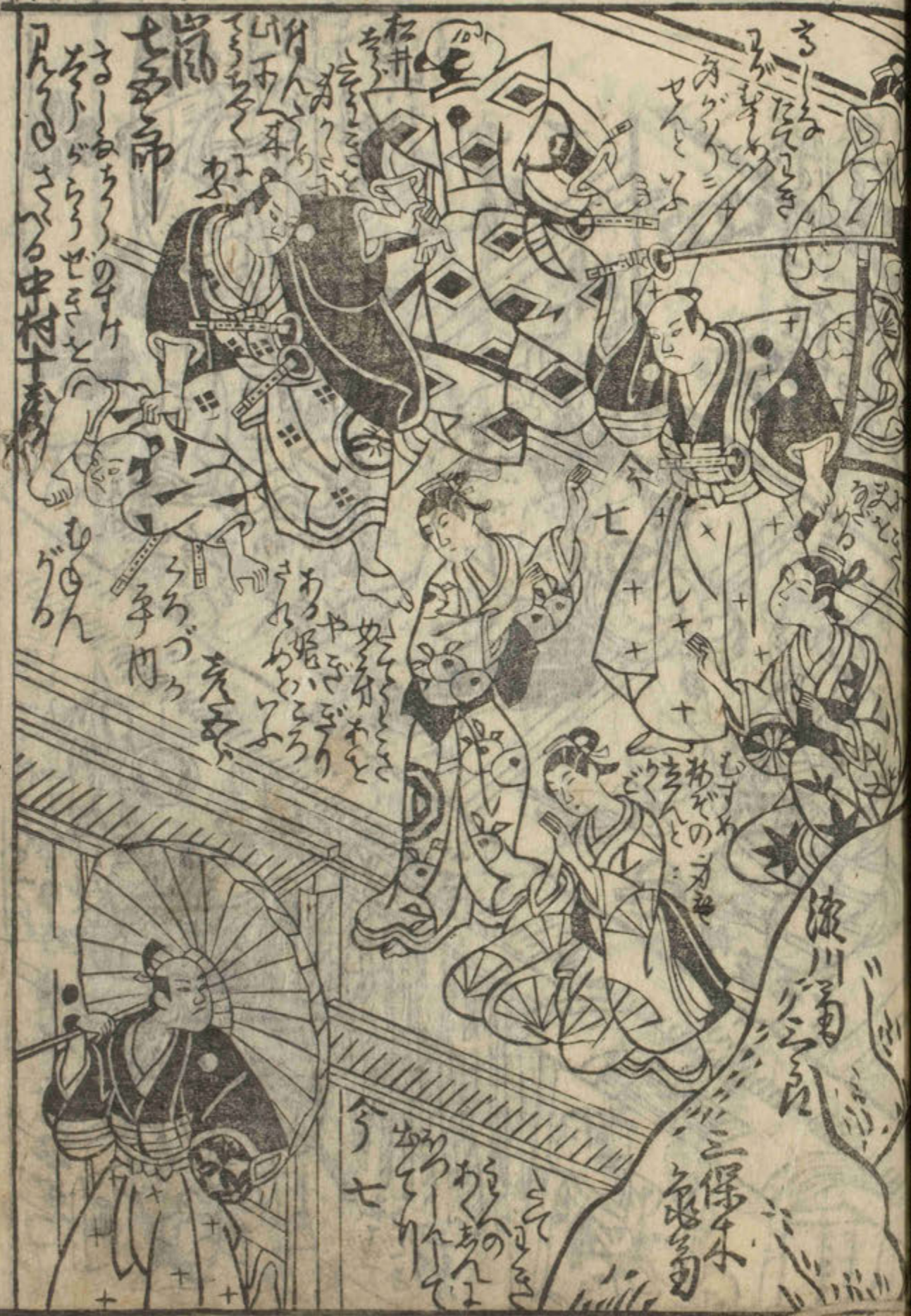
五

全



和久





寛政十年

辰七月吉

版元

八十八



全本表



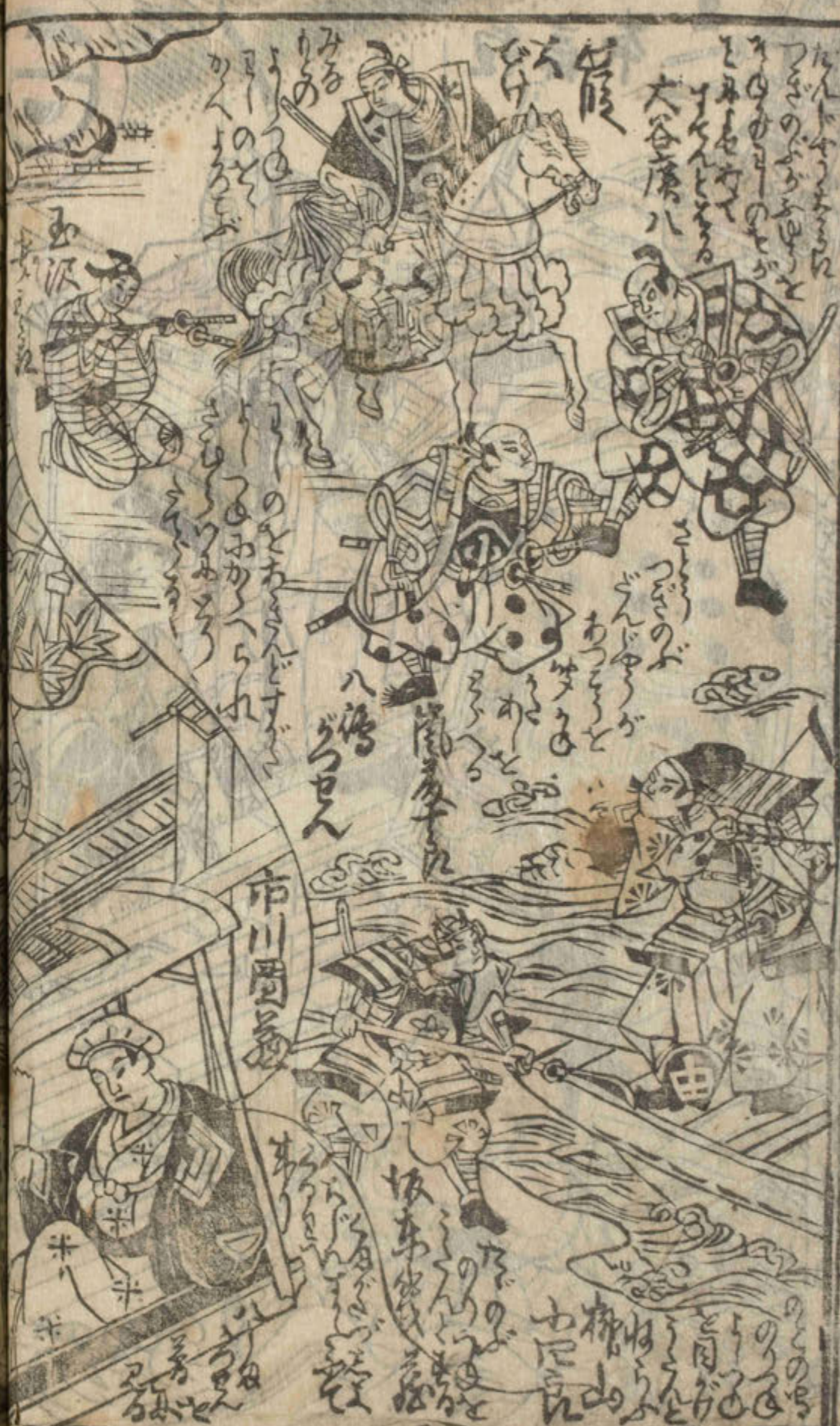
梵天御金魚虎
 北陸道婦又花鯨
 後中初

元教

主務金表右集
 西向金凡之流
 八字金八片集

市

林天洞金馬馬北陸道... 新羅助



市川... 大谷... 八幡... 大谷... 市川...



中村... 大門口... 市川... 大谷... 市川...







寛文十一年
辰七月廿九日



辰九

いふは...
八...



うでの七女...
お各あこやれつ...

おん...
おん...



摩
中
七

安
女
房

平
網

深
分

西
人
以
信
級

九
板

嘉
平
至
九
之
清
公
字
至
八
古
集



伊東御前
三浦清江

伊東年カキテ
市川

八平次
まのいかにの
いよおてえんと
申村
おん

定むを
あつと見え
あつと
あつと

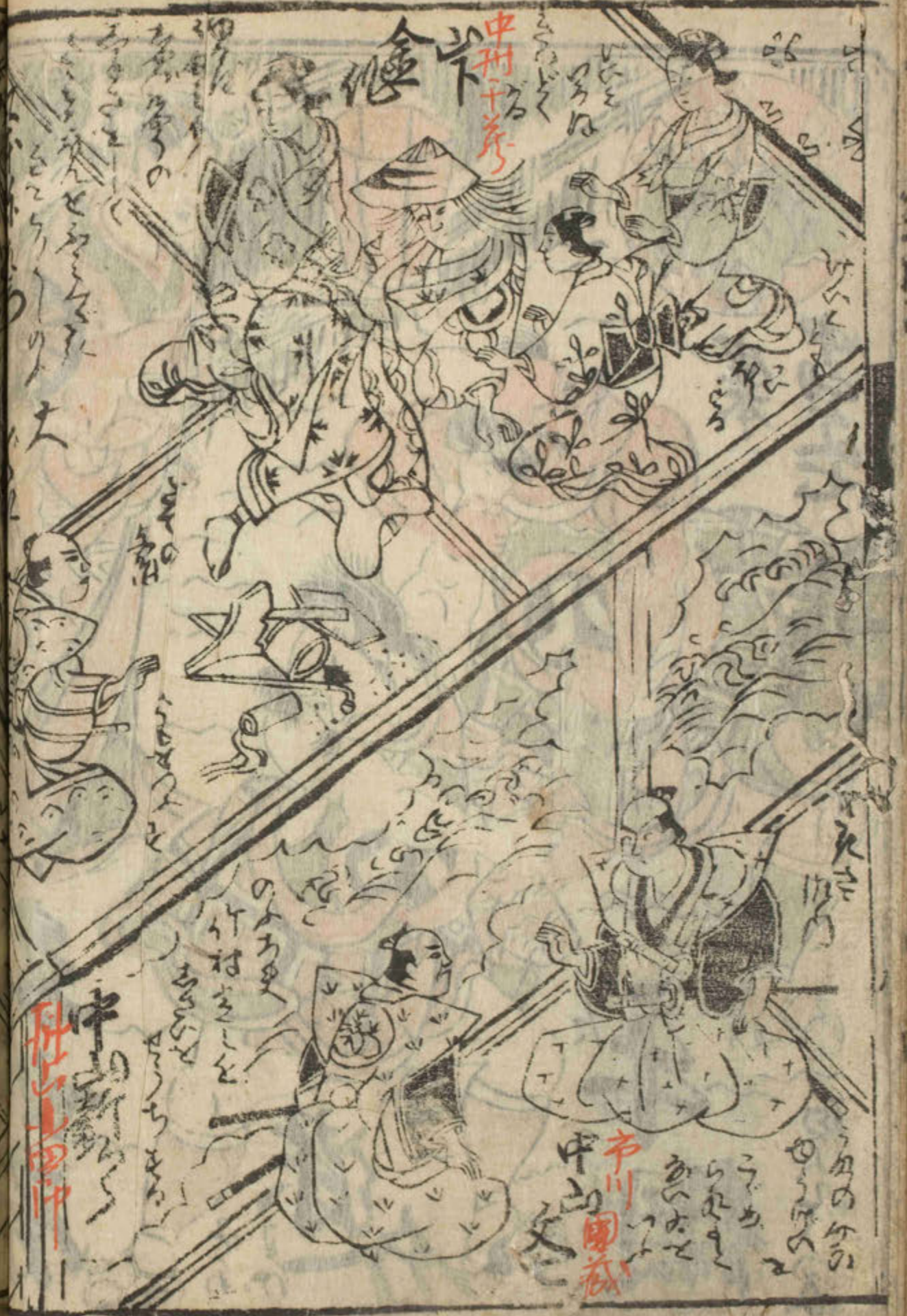
くろみ村おん
あのかさ
えまろ

あつと
あつと

あつと
あつと

あつと
あつと
あつと

あつと
あつと
あつと



中州
下

中州
下

市川
團藏
中山

あつと
あつと
あつと

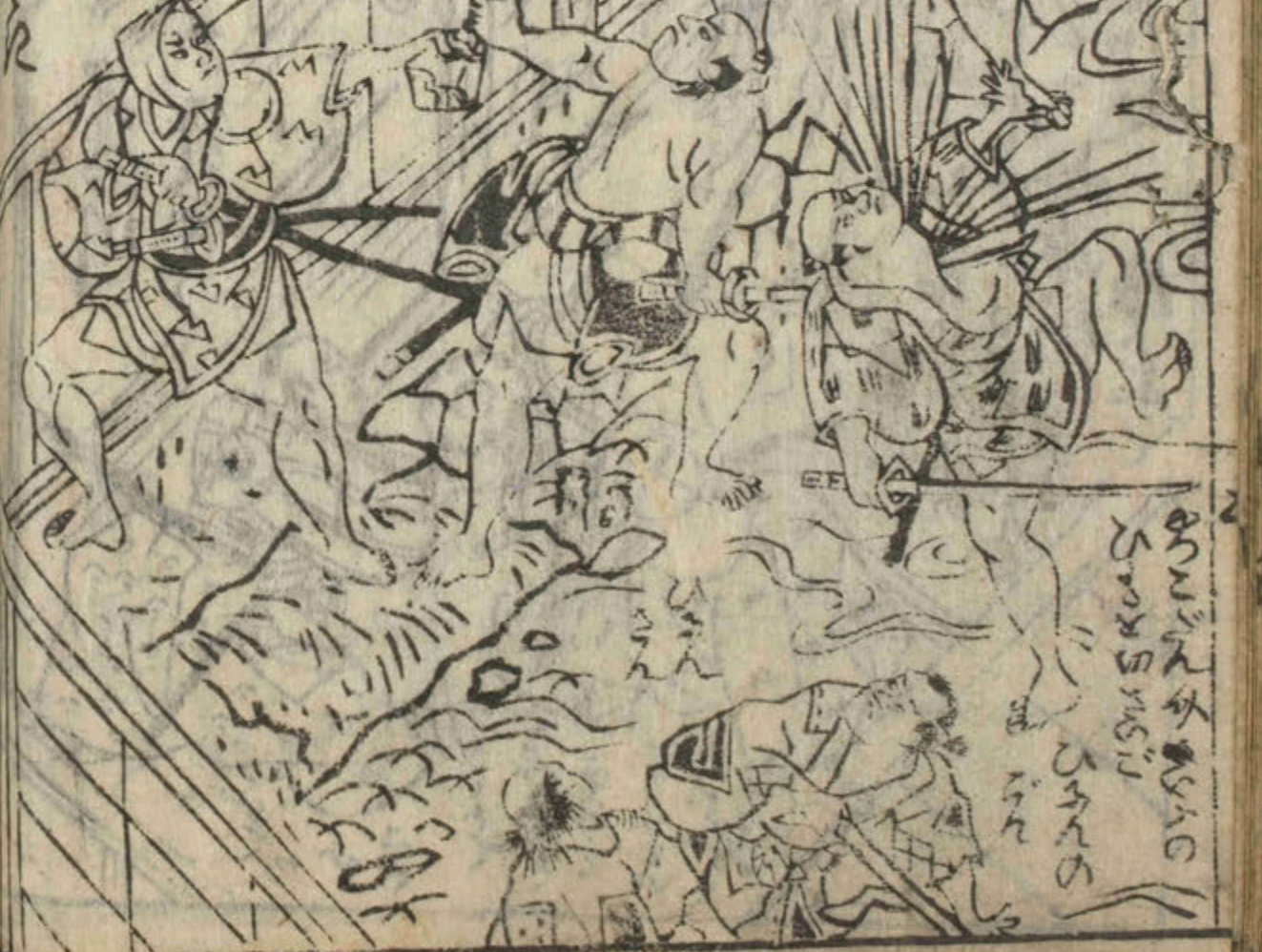
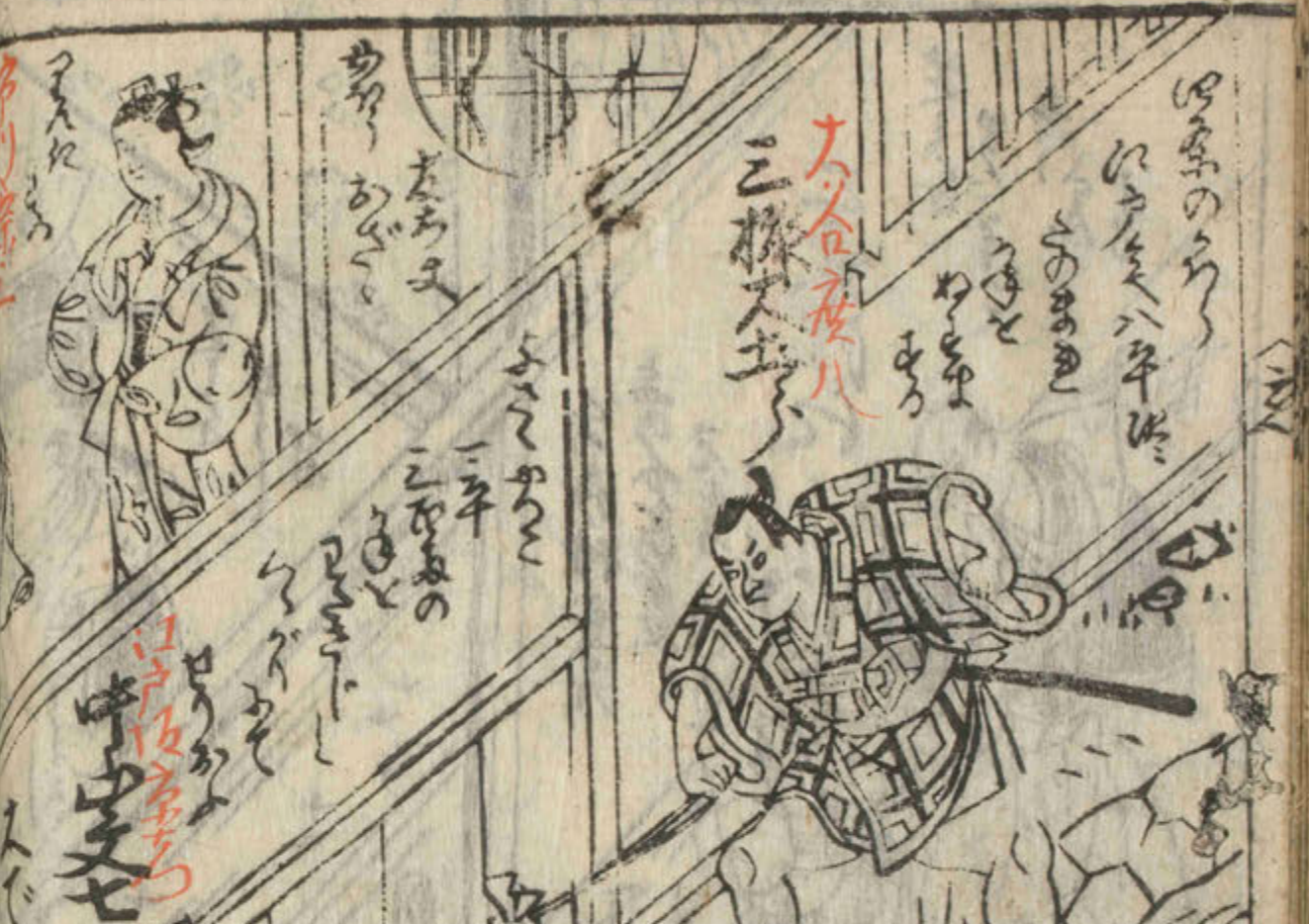
あつと
あつと
あつと

あつと
あつと
あつと

あつと
あつと

あつと
あつと

あつと
あつと
あつと







市原川
陸奥守

中村
下

三條
大

とて



中村
下

中山

中村

中村



武將の争

源氏の軍

と云ふ

三條入道

あつちの
あつちの
あつちの

ついでに

兵衛

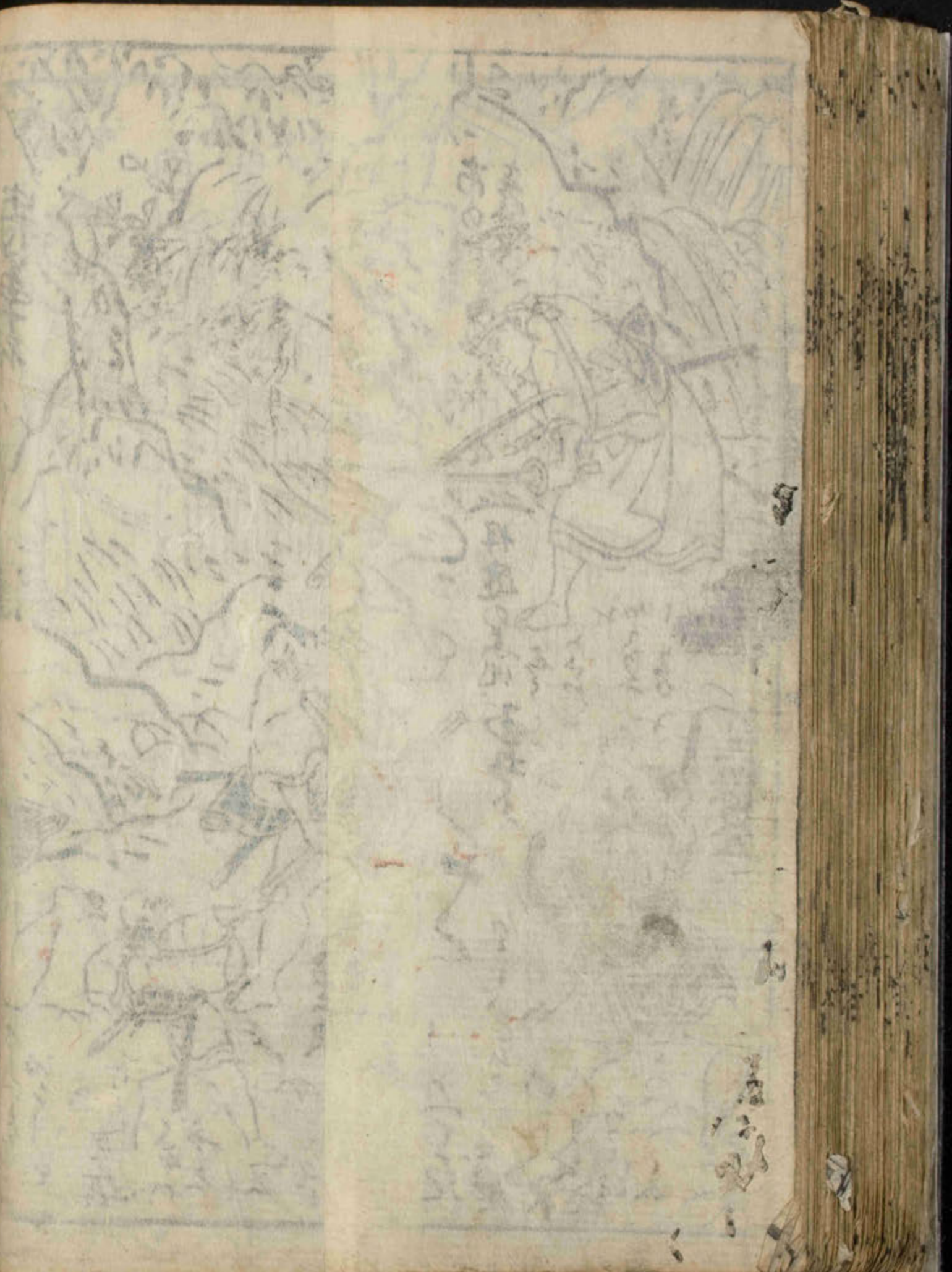


中山
文七

五九

あつちの
あつちの
あつちの

あつちの
あつちの
あつちの





廣平道海内鑑竹本義史



あつちのさか
さくら木のみん
あつちのさか
あつちのさか

中村侍

あつちのさか
あつちのさか
あつちのさか
あつちのさか

北村

あつちのさか
あつちのさか
あつちのさか
あつちのさか



あつちのさか
あつちのさか
あつちのさか
あつちのさか

中村

北村

あつちのさか
あつちのさか
あつちのさか
あつちのさか

あつちのさか
あつちのさか
あつちのさか
あつちのさか

あつちのさか
あつちのさか
あつちのさか
あつちのさか



中村九郎

堀内松

中村九郎

堀内松



中村九郎

堀内松

堀内松









山
神

あし
の
あし

あし
の
あし



山
神

あし
の
あし

あし
の
あし

あし
の
あし



えんごあひ
ふりまろ
あひあひ
あひあひ
あひあひ

さし
あひあひ
あひあひ
あひあひ
あひあひ

さし
あひあひ
あひあひ
あひあひ
あひあひ



あひあひ
あひあひ
あひあひ
あひあひ
あひあひ

あひあひ
あひあひ
あひあひ
あひあひ
あひあひ

あひあひ
あひあひ
あひあひ
あひあひ
あひあひ



Handwritten text in cursive script, likely a play script or commentary, located in the upper left quadrant of the illustration.

Handwritten text in cursive script, likely a play script or commentary, located in the middle right quadrant of the illustration.

Handwritten text in cursive script, likely a play script or commentary, located in the lower right quadrant of the illustration.

Handwritten text in blue ink, possibly a title or a page number, located on the left side of the page.



